

新潟医療生活協同組合機関紙

2016



新潟医療生協

11月号 VOL.479

http://niigata.iryu-coop.com

新潟医療生活協同組合 〒950-0862 新潟市東区竹尾4-13-3 TEL 025-274-7139 発行責任者/鈴木克夫 毎月1日発行(月間)定価20円 機関紙「新潟医療生協」の購読料は出資金に含まれるものとする。

10月~11月 組織強化月間



赤いふうせん介護士長 田村寛奈(かんな)さん

小規模多機能型居宅介護「赤いふうせん」は、「通い」を中心に、利用者の様

「大変だあー」、「出来っこない」で始まった建設運動。でも、石山総支部の理事が中心となって建設運動を成功させ、出資金と建設債合わせて6千万円を募り、「赤いふうせん」を完成させました。この組合員の奮闘は、職員を変え、事業所を変え、地域に信頼の輪を広げる原動力になっています。石山診療所を中心とした安心ネットワークの広がりが地域の皆さんを元気にしています。

石山診療所を中心とした医療・介護事業所ネットワーク



大変だあーが、原動力に

組合員の奮闘が、職員をかえ、事業所をかえ、地域の信頼を広げる

石山診療所は医療と介護の複合施設



石山診療所 丸山所長(最上段左)とスタッフ

この1年間、色々ありましたが、新しい体制で診療を無事に行うことが出来ました。これも組合員の皆さんや診療所職員の協力の賜物だと思えます。「この地で生きていくよかったです」と患者さんが思えるように、限られた資源を上手に使うて出来ることを取り組んで参りたいと考えています。また、今後は組合員の皆様へ医療の情報を発信するだけでなく、一緒に健康や地域医療について考えていく機会を持ちたいと思います。

石山診療所 所長 丸山 貴広

態や希望に沿って、「宿泊」、「訪問」といったサービスを組み合わせ、住み慣れた地域で自分らしく過ごしていくためのお手伝いをする介護施設です。「赤いふうせん」建設運動で地域とスタッフの交流は一気に深まり、本年4月開設以来、運営は順調に推移しています。特に地元自治会長の皆さんから運営推進会議に参加いただき、あたたかい配慮を頂いてい

「認知症になっても安心して暮らしていけるまちをつくる」ために、地域の皆さんと、そして地域にあるすべての医療・介護事業所の皆さんとも力を合わせて行きたいと願っています。介護のこと、何か心配ごとがあったなら気軽に声をかけてください。

協同のちからが、あつたかな地域をつくる

石山診療所では丸山先生を中心に「地域のかかりつけ医」をめざし診療を行い、在宅診療も積極的に取り組んでいます。今年の9月から週1回内視鏡室も稼働し、胃カメラを実施できるようになりました。

また、スタッフ確保でも、「組合員がつくる事業所」らしく、組合員が声をかけて、スタッフを紹介してくれま



白川理事(右から3人目)、米沢総支部長(前列左)、高橋副総支部長(前列右)と赤いふうせんスタッフ

「赤いふうせんに来ると、とてもあたたかい雰囲気を感じる」と白川理事は言います。「組合員と職員が力を合わせて事業所をつくり、その事業所を利用された方に喜ばれ、その笑顔がスタッフのやりがい、生きがいとなって態度としてあらわれ、職場全体の雰囲気として醸し出される」。とても良い循環だといえます。

地域包括ケアの時代が叫ばれるようになり、超高齢社会を迎え、高齢者のケアをどうするのかという論点で議論が進んできました。しかしこの間、高齢者だけではなく、子供も含めた貧困問題や格差の拡大が明らかになり、地域包括ケアは高齢者だけの問題ではなく、全世代を対象にした地域づくりであるという認識が共有されるようになってきました。▼一方で政府・財界が構想する、公的支出を徹底的に削減し自助、共助に依存し、社会福祉を新たな営利市場にくみこむ地域包括ケアと、私たちが考える国民主権と平和的生存権を理念とした、住み慣れた地域で安全・安心・平和に暮らしていることが出来るための総合的生活保障システムとしての地域包括ケアの対決点も明瞭になってきました。▼このような情勢のもと、私たちの運営する事業所の果たす役割が従来と大きく変わってきています。事業所の中で利用者を待っているだけでなく、各事業所が地域の健康づくり、まちづくりにどう貢献するかが求められています。各事業所の理念、使命、役割が鋭く問われる時代になりました。(T・T)

コラム 芦沼

インフルエンザ流行の 季節がやってきました! 予防接種で備えましょう!

10月より、木戸病院・石山診療所・木戸クリニックでインフルエンザの予防接種が始まりました。

発病しても、ワクチン接種者は体内から排出されるウイルス量が少ないため、集団感染の防止(2次感染防止)にも有効であるといえます。

インフルエンザは身近な疾患ですが、季節性インフルエンザによる年間死者数は日本で約1万人おり、決して侮れない病気です。

新潟市の過去5年間の流行パターンは、例年、新年第一週から流行が始まり、以後患者数が急増して2月初旬から中旬にかけてピークに達する傾向にあります。

それには予防接種が有効です。インフルエンザワクチンは発病を予防するだけではありません。ワクチンを接種することで様々な相乗効果も期待できると言われています。

インフルエンザワクチンは接種しても、すぐには効果を発揮しません。およそ3週間位は効果を示すまでに時間がかかります。

例えば、インフルエンザにかかった場合、肺炎を合併しやすい高齢者の方は、重症化を予防できます。また、もしも

成人では11月中旬〜12月上旬頃の接種をお勧めします。(木戸病院 感染防止対策委員会)

【第14回・実践発表会のご案内】

今年もやります、
実践発表会!

実践発表会では、職員や地域の組合員さんが「普段私たちがこんな活動をしています」と、お互いの活動について学び合っています。当日は来春入職の新卒内定者も参加予定です。皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。来年はあなたが発表する番かも…!?

て学び合っています。当日は来春入職の新卒内定者も参加予定です。皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。来年はあなたが発表する番かも…!?



去年の実践発表会

インフルエンザワクチン予防接種をご希望の方は、下記の施設窓口で申し込みください。

	木戸病院	石山診療所	木戸クリニック
接種日	11月 10日(木)、17日(木) 12月 8日(木)、15日(木)、22日(木)	10月3日(月)~1月31日(火) (2017年)	11月 1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火) 12月 5日(月)、6日(火)、12日(月)、13日(火)、19日(月)、20日(火)、26日(月)、27日(火)
接種時間	15:00~16:00 (受付は14:30)	月~金(9:00~17:00)	14:00~15:00
予約方法	総合受付にて事前予約 電話予約可 025-273-2175 または 0120-432-472 (固定電話専用)	受付にて事前予約 電話予約可 025-276-5111	受付にて事前予約 電話予約可 025-274-7960
接種料金		65歳以上 1,620円 60歳未満 3,600円(非組合員4,000円)	

日 時 11月12日(土)
13:15~15:15

会 場 アネックス棟3F 講堂

発表演題 8演題予定
[現在、鋭意準備中!]
1演題7分程度

- 組合員 2題 ●学童クラブなじよも
- 看護部 ●赤いふうせん
- 放射線科 ●ほほえみの里きど
- 検査科



大形総支部・長谷川理事の発表



木戸病院リハビリテーション科主任・江川さんによる発表=去年の実践発表会にて

※参加希望の組合員の方は、当日会場へ直接お越しください。

小児科の 新任医師紹介

井口医師

2012年新潟大学を卒業。新潟大学小児科に入局。佐渡総合病院、新発田病院、新潟大学医歯学総合病院で小児科医として勤務。2016年10月から木戸病院小児科に赴任しました。こどもたちが健やかに元気よく過ごせるように、またご家族の子育てに少しでもプラスになれるように、各領域と連携をとりながら、よりよい小児医療を目指してがんばります。どうぞ宜しくお願いいたします。



井口 英幸 小児科医師

泉田医師

2016年9月に赴任しました小児科の泉田です。自身も2人の子供を育てる母として、お子様を心配するお家の方々の気持ちに寄り添った診療をできるように心がけてまいります。子供たちの発熱など病気はもちらんのこと、さまざまな心配事、気になること等ありましたら、ご相談ください。



泉田 侑恵 小児科医師

医療備品・介護備品充実のために建設債のご協力をお願いいたします

募集条件
期間:5年満期
金利:年0.5%
募集金額:10万円~ ※10万円単位
限度額:2016年度の出資金の100倍を限度とする
※満期後継続の場合も同様とする
募集総額:1億9,000万円(2016年度高額備品購入予定額)
必ずお読みください! 注)途中解約の場合、利子につきません



理事会報告

2016年9月29日(木)
午後1時30分
第4回理事会が行われました

【議題】

- 1 8月分組織状況報告の承認の件
- 2 8月分事業所報告の承認の件
- 3 8月分経理状況報告の承認の件
- 4 第1四半期の監査報告への回答の承認の件
- 5 自由料金の設定の件
- 6 規定の制定の件
- 7 その他 専門委員会報告

口腔の健康と全身の健康



歯科 鈴木博

歯周病と糖尿病の関連性は、マスコミなどによって国民に広く認知されているところですが、しかし、最近では都道府県の大規模調査によって糖尿病だけでなく、全身疾患と口腔環境の関連性が明らかになりつつあります。すでに調査が終わり、詳細な分析を行っている兵庫県では、長年にわたり高齢者の残存歯数と全身疾患との関連について大規模調査を行っています。調査は兵庫県の歯科医療機関、歯科診療所をともに受診した2万7112名を対象に医科と歯科のカルテを突き合わせて詳細に分析したものです。その結果の一部をグラフに示します。

年齢を70歳、74歳、75歳、79歳および80歳以上の3群に分類し、19本以下の残存歯をもつ者、20本以上の残存歯をもつ者と比較したものです。

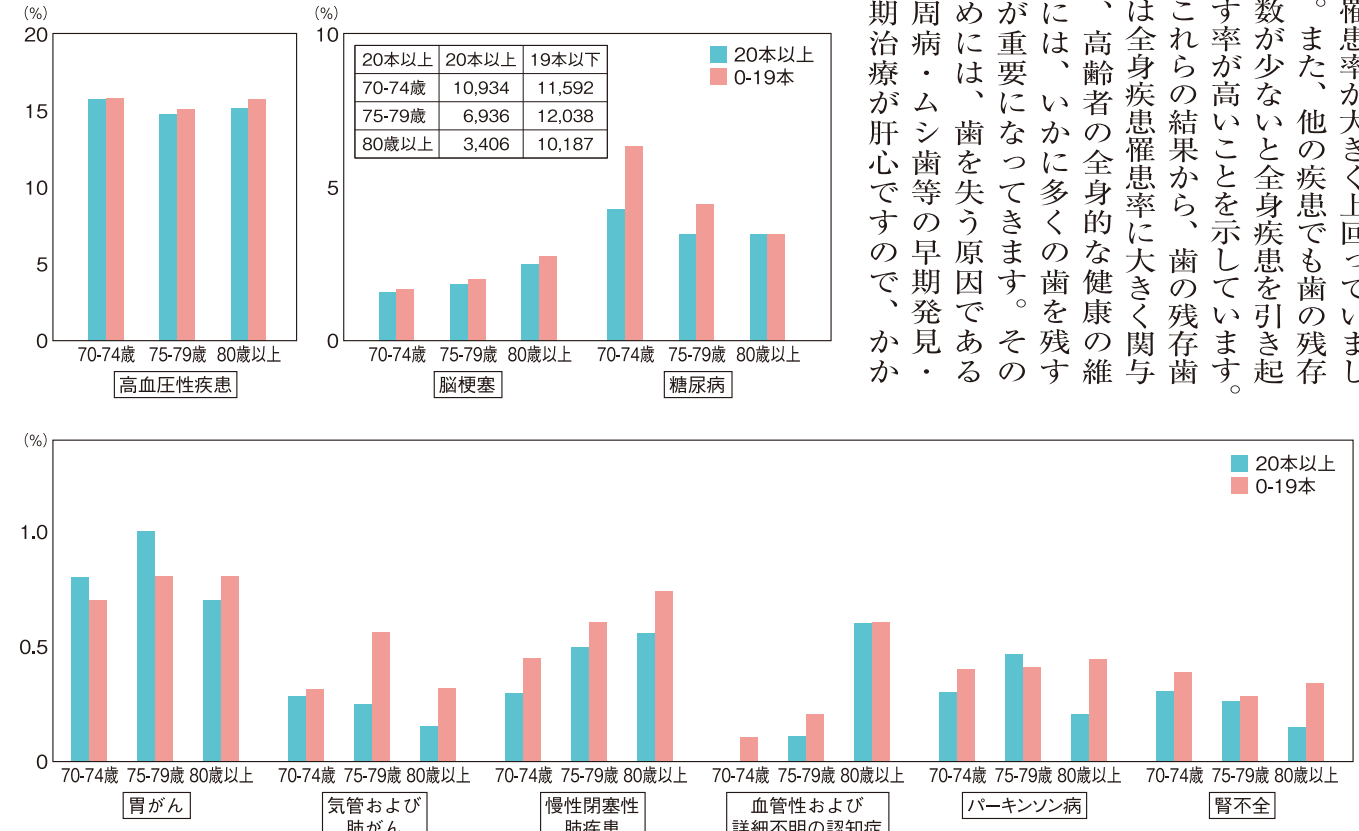
今回取り上げた疾患は、循環器系の疾患として高血圧性疾患と脳梗塞、内分泌疾患としては糖尿病です。その他悪性新生物として胃癌と気管支・肺癌、呼吸器の疾患として慢性閉塞性肺疾患、神経系の障害として認知症とパーキンソン病および尿路系疾患として腎不全を取り上げています。

その結果、ほとんどの疾患で19本以下の歯を有する者は20本以上の歯を有する者と比較して罹患率

が高くなっており、特に口腔内と密接な関係を持つと考えられる気管および肺癌と慢性閉塞性肺疾患は罹患率が大きく上回っていました。また、他の疾患でも歯の残存歯数が少ないと全身疾患を引き起こす率が高いことを示しています。これらの結果から、歯の残存歯数は全身疾患罹患率に大きく関与し、高齢者の全体的な健康の維持には、いかに多くの歯を残すかが重要になってきます。そのためには、歯を失う原因である歯周病・ムシ歯等の早期発見・早期治療が肝心ですので、かか

りつけ歯科医での定期健診を受けて、口腔の健康・全身の健康増進に努めましょう。

図 残存歯数と全身疾患の関係



孤独死を防止するため、「人と人とのつながり」を 訪問介護センターなじもく

週7回の訪問を利用されていた女性(83歳)。6月19日、担当ヘルパーが訪問すると玄関はいつも通り施錠されていました。ご自身で福祉タクシーを利用して買い物に行かれることもあるため、外出でもしていると思い自宅前で待機してしま

した。他の利用者さんの訪問もあったため、一旦は次の訪問先へ向かいました。再度自宅へ行きチャイムを鳴らしましたが、やはり返事はありません。一旦なじもへ戻った後にも安否確認の電話をしましたが電話には出ませんでした。2時間以上の留守は考えにくいため、私たちスタッフ「シヨッピングセンター」に向かう者、「ご自宅の様子を見に行く者」に分かれ捜索を開始しました。

再びご自宅に向かい、カギの開いている所がないかと家の周りを確認すると「障子戸の破れた箇所」があり、そこから除くと頭の部分が見えました。ご家族様と担当のケアマネジャーに連絡し、ご家族様から警察へ連絡を入れていただきました。15時、救急隊

消防隊・警察が到着。消防隊が2階の窓から入り女性を発見し、死亡が確認されました。前日に訪問したヘルパーにも連絡し、「いつもと変わりはなかった」とのことでした。

今、困窮と貧困の波が高齢者世帯に押し寄せているとあらためて感じたケースでした。この女性ひとり生活で唯一「ヘルパー」の訪問時が他人とのコミュニケーションの時間」という方でした。「苦しくなかつたか」「切なかつたか」と色々な想いがかけめぐり、「孤立死」を防止するためには「人と人とのつながりをもった温かいコミュニケーション」が地域を構成していくうえで必要だということを学びました。新潟医療生活協会の「みんなであつくる健康と地域づくり」が、いかに大切かを学んだ悲しい出来事でした。



常に迅速な対応が取れるように訪問介護センターにはスタッフが待機

祝！敬老会を開催しました 特別養護老人ホームあしぬま荘

今年も敬老の日(9月19日)に、あしぬま荘敬老会を開催いたしました。

理事長挨拶、家族会会長様ご挨拶、施設長挨拶に続き、100歳を迎えられた方、米寿を迎えられた方々、100歳以上の方々にお祝いの品をお贈りし、担当介護士のお祝いの言葉と、参加された皆さんの大きな拍手で、盛大にお祝いいたしました。

あしぬま荘は高齢者の皆さんに生活していただく所ですので、毎日が「敬老の日」になるよう職員一同心がけておりますが、1年に1回のお祝いの会は、それをあらためて肝に銘じる大切な日です。

式典の後は、毎年敬老会に来てくださる「桑の実コーラス」の美しい歌声を聴かせていただき、お年寄りやご家族の皆さんに大変楽しいひと時を過ごしていただくことができました。

100歳を迎えられた方は大変お元気でいらつしやう、国・県市からの表彰状とお祝いの品、あしぬま荘からの贈り物の花束と大きな肖像写真に囲まれ、少し照れたお顔で「ありがとうございます」とご挨拶してくださいました。



敬老会の様子

交流のひろば



井上あずみさん(中央右にて手を上げている女性)と一緒に子どもたちの様子

第36回健康まつりが10月10日開催されました

みんなで祝う40周年 みんなでつくる健康と地域づくり～地域に協力のちからを～をメインスローガンに2300人が集った健康まつり、どんな世代の方が来られても楽しいまつりを目標に開催されました。子ども向け企画も満載で、射的やヨーヨー釣り、ポン菓子、綿あめ、医師や看護師のコスプレ、成長の記念に指型模型作成。楽しい企画が満載。また、今までになかった各総支部のブースが設けられ、懐かしい顔ぶれでお茶を頂いている様子も見られました。体育館に設置された特設ステージでは、木戸病院院長による記念講演や、トトロでおなじみの井上あずみ&ゆうゆうファミリーコンサートも行われ、笑顔あふれる楽しいまつりとなりました。

木戸総支部

佐野 正人



健康まつりに向けて、定例の木戸総支部運営会議の他、臨時運営会議を2回追加し健康まつりの準備を行いました。協力販売目標達成に向けての拡大行動の計画総支部が率先して取り組んでまいりました。例年より焼きそば・ラムネ販売計画。例年よりいさか忙し強化月間となりました。健康まつり当日は焼きそば3000食完売。気候の成果ラムネの販売は伸びましたが、総支部みんなで協力し、楽しく活動することが出来ました。

石山総支部

「射的・ヨーヨー釣り、子どもがたぐさん集まりました」 神田 博



石山総支部では「子どもが喜ぶヨーヨー釣り」が喜ぶ出店というコンセプトで「射的」の出店。予定していた商品が閉会前に品切れとなる好評で、大忙しとなりました。子どもたちがはじめて参加者とのふれあいで、元気をいただきました。

大形総支部

「ぼん菓子・わた飴、行列できました」 藤本 信行



健康まつりで各総支部のブースをつくるの時から、会議を重ね、大形総支部では、ぼん菓子とわた飴が出店することが決まりました。当日は大入りで、終了前に準備した材料が全て尽きてしまいました。子どもたちが笑顔で行列をつくり、わた飴が出来上がるのを待っている姿を見たら、疲労感も飛び、楽しい時間をすごすことが出来た一日となりました。

横越総支部

「地元野菜、早々に完売です」 鈴木 美津子



肌寒い初秋の朝、売り手の「いらっしゃいませ、いかがですか?」の声を足止め「いいからおいしーい」のやりとりは、横越総支部初めての地元野菜や米、味噌に梨の販売です。遠慮がちな声も徐々に大きくなり、押し押しの手招き販売になり11時半には完売、パンパイ三唱で終了となりました。この楽しい経験は、これからの人生に於いてもきっと役に立ち実りあるものとしてくれると思います。

山ノ下・沼垂総支部

「ポップコーンで語り合いの場だ!」 笹原 紀子



総支部でリースマニア驚きました。何をしたらよいのだからみんな考えて、ポップコーンをほお張りながら、お茶飲んで語り合ってもらおう!沼垂総支部と協力し取り組みました。普段したことないことに挑戦したことが嬉しかったが、とても楽しかったです。

濁川総支部

「新米、試食・販売しました」 高橋 久隆



はじめての支部リースに、総支部長が自ら育てた新米や野菜の販売をしました。お米は炊きたての試食も用意して、心のこもったおもてなし。お手ごね価格も手伝って、来場のみなさんにたくさん買っていただきました。ファミリーマーケットも店開き、ちよっとのぞいた方は「あれも売ってるの?お安いね。いただこうかしら。」と服や小物を手にとって購入する方も。肌寒い日でしたが、楽しい健康まつりでした。

亀田総支部

「金魚すくい大好評」 佐藤 一郎



総支部のブースがあったので、祭りに参加した亀田総支部組合員の「集う場所」としてよろこばれた。亀田の特産物の金魚屋を組合員さんにお願いして出店した。収益はともかく子供には喜ばれ祭りのムードづくりに役立った。

「機関紙の情報を知りたい人は必ずいる」という思いが、新たな配り手を

—山ノ下に新たな機関紙の配り手さんが誕生し、コメントをいただきました—

2~3年前に健康ステーションに行ったのがきっかけで、ぜひ旦那にも受けて欲しいと思い今年の9月に旦那を連れて健康ステーションに行った際、ボランティアさんから機関紙が配られていることを知りました。健康のことが書いてあるので、これから必要になり目を通してあげば、何かあった時に参考になるし人にも教えることができると思いました。

実際に機関紙を読んでみて、この機関紙の情報を知りたい方が絶対いる、自分の住んでいる空港西の方にも読んでもらいたいと思い、機関紙の配布をすることにしました。帰宅した後、軽率に物事を決めてしまったなと思い、何部配ることになるのか不安にも思いましたが、そこまでの部数ではなく安心しました。

今は、空港西の機関紙を私一人で配っていますが、いつかは私一人ではなく、たくさんの組合員さんと協力して配って行ければと思っています。

山ノ下総支部 金谷 二子



学童クラブなじよも 平成29年度入会説明会

説明会当日は、お子さんと一緒に来て大丈夫です。

- 日時** 11月25日(金) 午後7時から
- 会場** なじよも4号館2階 学童クラブなじよも プレイルーム
- 内容**
 - ・学童クラブなじよもでの生活について
 - ・利用料について
 - ・入会申込配付
 - ・質疑応答など
- 対象児童**
 - ・牡丹山小学校に通う1~6年生
 - ・就労等により昼間保護者のいない家庭の児童



学童クラブなじよも 利用児童 大募集!

現在56名の子どもたちと、鬼ごっこ・ブロック・輪車などなど、好きな遊びをして過ごしています。水泳教室や野外活動、スキー教室など年間を通して様々な行事を行っております。なじよもでしかできない体験を通し、子どもたちは大きく成長していきます。子どもからは「なじよもは楽しい」とか「いろいろな事ができるから好き」と笑顔があふれています。施設内の見学も受け付けていますので、お子さんと学童クラブの様子をぜひ見に来て下さい。



本当に広いんで、まだまだ入れます。

なじよも

health co-op niigata

通 第40号 信

◆なじよも総合事務 TEL 025-250-7251

サービス付き

高齢者向け住宅への 入居希望者大募集!

収穫祭の お知らせ

11/19 土

午前10:00～午後15:00

なじよも収穫祭



詳細は近日中
お知らせします



なじよもガーデン入居者と理事長の勉強会
さんと鈴木理事長との勉強会を開催しております。

今回は東京で行われました「高齢者大会のお話」と「がんばらない生き方」というテーマにて勉強会を行いました。お話を聞いた入居者さんからは、「とてもためになるお話でよかった」といった声や、次回の高齢者大会が沖縄県で開催されるとの報告を聞き、「行ってみたいね」、「費用はいくらかかるかしら」などの声も聞かれました。ぜひ、沖縄の大会には多くの皆さんで参加したいですね。体力と資金をためないと・・・

鈴木理事長による
高齢者大会についての勉強会



なじよもガーデン入居者と理事長の勉強会

- #### 11月の催し物
- 11月8日・22日(火) 10:00～
笑いヨガ(参加費300円)
2号館1階ライブラリー
 - 11月11日(金) 14:00～
りんごの会(新潟弁昔話)
2号館1階ライブラリー
 - 11月16日(水) 10:00～
楽笑会(お茶の間)
2号館1階カフェテリア
 - 11月23日(水) 13:00～
カラオケ
3号館3階多目的室
 - 11月24日(木) 10:00～
コープお茶の間
2号館1階カフェテリア
 - 11月27日(日) 14:00～
ひばりの会(合唱・参加費300円)
3号館3階大食堂

各種教室の ご案内(有料)

教室名	開催日時	会場	料金
パステル画	11月12日・26日(土) 13:00～15:00	3号館3階多目的室	材料費 1,000円
生け花(小原流)	11月21日(月) 13:30～15:00	2号館1階ライブラリー	材料費 1,000円
なじよもアート(臨床美術)	11月28日(月) 13:30～15:00	3号館3階大食堂	材料費 1,500円

「レクで体力チェック」を開催致します。

- 日時** 12月3日(土) 8:30受付 9:00～12:00迄
 - 場所** 木戸病院 アネックス棟3階 講堂
 - 参加費** 100円
 - 募集** 40名
 - 持ち物** タオル、ズック、飲み物
 - 申込締切** 11月25日(金)
- 楽しくレクリエーションをしながら、ご自分の体力を確認してみましょう。お申込みをお待ちしております。詳しくは、地域活動部まで

健康チャレンジの最終締切が11月末となります。

木戸病院で健康チェックをしてみませんか? 健康チャレンジ支援企画

- 骨密度 ●体組織
- 日時** 11月15日(火) 9:00～12:00
- 場所** 木戸病院1階 エントランス
- 参加費** 各100円



健康づくり
委員会より

今年の「関ブロ」は、「みんなが集える居場所をつくろう」をテーマに、9月14日・15日に那須で開催されました。新潟医療生協から9名が参加し、「班づくり支部づくりのための「こんにわ訪問」「懇談会」と「協同組合間協同 購買生協とのつながり、そして広がり」のふたつを発表し、班づくりやつながりを紹介しました。他県の医療生協の組合員さんといろんな質問、交流をして、帰りのバスでみんなが参加の感想を述べ合いました。「他県の生協で、事業所の無い地域でたまり場づくり活動をしている話を聞き、とても感動しました。木戸病院から遠いというのは理由にな

関信越ブロック交流集會に参加してきました！

「ならないと実感しました。」「地域で出来ること、住み慣れたところでの居場所づくりが大切。出来るだけ多くの班やたまり場をつくって生きたいね！」強化月間がんばりましょう！！



関信越ブロック交流集會に新潟医療生協からは9名が参加

「40周年記念誌」をぜひお読みください

新潟医療生協創立40周年記念誌

あゆみ

～そして、これからの未来へ～





～健康まつりや班会でもたくさんお求めいただけます～

価格
1,000円

人間を大切
すべての根

「非常によくできていて、わかりやすい」「やさしい気持ちになった」との声をいただいています。

この記念誌は「あゆみ」として、これからの未来へ」とし、現在、過去、未来にかかる様々な関係者の思いをまとめ、これからの新潟医療生協が歩むべき道を示しています。

より多くの組合員のみなさんにお読みいただけるよう、地域の班会を中心に販売活動もはじめています。お値段は1000円、お求めのお電話もお待ちしております。

どなたでもどうぞ！ 健康セミナーのご案内

木戸総支部

地域まるごと健康づくり 胃がん検診の重要性

胃がんの罹患率が多いにもかかわらず、死亡率は減少してきています。「どうして？ピロリ菌と関係あるの？」など胃がん検診の重要性を一緒に勉強しましょう。

講師 木戸病院 副院長 山田 明

日時 11月8日(火) 14:00～16:00

場所 東区プラザホール(新潟市東区下木戸1-4-1)



山田 明 副院長

お楽しみ企画

*木戸保健委員会より「舌力アップセミナー」

*コープ健康づくりクラブwithより

「免疫力アップ!!座りながら筋肉をゆっくりほぐしましょう!!」

石山総支部

わくわく健康セミナー

- ① 日常診療Q&A～診察室でよくある質問
- ② 総代会での看取りアンケートから見てきたこと

講師 石山診療所長 丸山 貴弘

日時 11月26日(土) 14:00～

場所 シルバーピア石山2階ホール(新潟市東区石山団地10-13)



丸山 貴弘 所長

メディカルフィットネス コープ健康づくりクラブ with [ウイズ]

健康まつりで体力測定、空手演舞に地域の子も参加!

〈参加人数〉大人:52名 子ども:14名

大人から子どもまで、大勢の方々にご参加いただきました!!

これを機にご自身の更なる体力向上に向け、より良い結果を目指して一緒に運動をしましょう!!

なお、健診受診時のオプションとして、体力測定を行っております。是非ご利用ください。

詳しくはwithホームページでプログラムをご確認ください。

with 木戸病院

検索

TEL 025-278-3876

Information

Facebookページのお知らせ

新潟医療生活協同組合のFacebookを公開中です!

子ども食堂や、なじも産直市場のおトク情報も

チェックできます!



URL: <https://www.facebook.com/niigatairyocoop/>

職員募集

【木戸病院】医師・看護師・助産師・作業療法士・看護助手・医師事務作業補助者 調理員・歯科衛生士

【なじも】医師・看護師・介護福祉士・介護員・訪問介護員

【介護老人保健施設 ほほえみの里 きど】医師・介護福祉士・介護員・看護師・入浴介助

【石山診療所】医師

【訪問介護センターすみれ】訪問介護員

【小規模多機能型居宅介護 赤いふうせん】調理員

※採用状況により、募集を締切っている場合があります。最新情報はホームページをご覧ください。

〈お問合わせ先〉総務課 TEL.025-273-2151

診療案内

木戸病院 外来予約 ☎0120-432-472 携帯電話・公衆電話からは TEL 025-273-2175 TEL:025-273-2151(代) 診察時間:AM9:00~ 休診日:日曜、祝祭日、第1・3・5土曜日

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
内科	AM 一般 8:00~11:30	濱 ひとみ	岸 由美子	藤田 七恵	大学医師	猪俣 繁	三井田 孝	猪俣繁(週数月)/濱ひとみ(週数月)
		太田 隆志	河辺 昌哲	安藤 麻理	山田 絢子	岸 由美子	矢田 省吾	太田 隆志
	予約	成田 淳一 大学医師	津田 隆志 五十嵐文夫	佐藤 秀一 太刀川 仁	摺木 陽久 横山 恒	樋口 宗史 池主 裕子	津田 隆志 増子 正義	成田淳一(禁煙) 丸山公男(水俣) 津田晶子(糖/内) 荻原智子(糖/内) 斎藤 恒(水俣)
PM (予約制)		荻原智子(糖/内) 長谷川隆志(呼) 猪俣 繁(腎)	矢田省吾(腎/糖) 山田絢子(糖/内) 濱ひとみ(腎/糖) 大学医師(循)	成田淳一(呼) 津田隆志(循)		太田隆志(腎/膠) 津田晶子(糖/内) 大学医師(循)		

※糖:糖尿病、高:高血圧、内:内分泌、腎:腎臓、膠:膠原病、呼:呼吸器、循:循環器、消:消化器、高脂:高脂血症、禁煙:禁煙外来

神経内科	AM (予約制)	高橋 俊昭	小野寺 理	横関 明子	高橋 俊昭	大学医師		
産婦人科	AM 産科	工藤 久志	工藤 久志	工藤 久志	工藤久志(予約のみ)	工藤 久志	工藤 久志	工藤 久志
	8:00~11:30 婦人科	菊池真理子	菊池真理子	菊池真理子	大学医師	菊池真理子		
小児科	AM 8:00~11:30 (診療は9:00~)	樋浦 誠	井口 英幸	樋浦 誠	井口 英幸	樋浦 誠	井口 英幸	井口 英幸
	PM 1:30~4:30 (診療は3:00~)	泉田 侑恵	泉田 侑恵	泉田 侑恵		泉田 侑恵	樋浦 誠(生活習慣病AM 10:30~)	
外科	AM 8:00~11:30	阿部 要一	山田 明	阿部要一(1・3・5週) 山田 明(2・4週)	阿部 要一	山田 明	山田 明	阿部 要一
		渡邊 智子	花井 彰	渡邊 智子		花井 彰		
整形外科	AM 8:00~11:00	高橋 直樹	高橋 直樹	本間 毅	高橋直樹(2・4週) 所澤 徹(1・3・5週)	高橋 直樹	高橋 直樹	
皮膚科	AM 8:00~11:30	所澤 徹	所澤 徹	所澤 徹	久保田葉子	久保田葉子	佐藤 信輔	所澤 徹
		久保田葉子	久保田葉子	久保田葉子	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩
耳鼻咽喉科	月・火・木 AM 8:00~11:30	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩	河井 一浩
	水・金・土 AM 8:00~11:00	池田 良	池田 良	池田 良	池田 良	池田 良	池田 良	池田 良
泌尿器科	AM 8:00~11:30 (予約制)	北村 康男	北村 康男	北村 康男	大学医師	北村 康男		
眼科	AM 8:00~11:30	長谷部 日	長谷部 日	松田 英伸	長谷部(予約のみ)	松田(予約のみ)	大学医師	大学医師
心療内科	PM (予約制)*1	鈴木雄太郎						
歯科 口腔外科	AM 8:30~11:40	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	星名由紀子	藤田 孝子
	PM 1:00~4:40	鈴木 博	鈴木 博	鈴木 博	鈴木 博	鈴木 博	鈴木 博	

*1 予約については心療内科までお問い合わせ下さい。

木戸クリニック TEL 025-274-7960 診察時間:AM9:00~PM5:00 休診日:日曜、祝祭日、第1・3・5土曜日

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	第2土	第4土
内科 (漢方内科)	AM 8:30~11:30	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫	八木 寛朝	八木 寛朝
	予約	金子 香	八木 寛朝			八木 寛朝		須永 隆夫
	PM 1:30~4:30	須永 隆夫	須永 隆夫	須永 隆夫		須永 隆夫		
	一般	八木 寛朝	八木 寛朝	八木 寛朝				
		岸 由美子						

石山診療所 TEL 025-276-5111 診察時間:AM9:00~PM5:00 休診日:日曜、祝祭日、土曜日

診療科	受付時間	月	火	水	木	金
内科	AM 8:30~11:30 (診察は9:00~)	丸山 貴広	丸山 貴広	丸山 貴広	丸山 貴広	丸山 貴広
	訪問診療・往診	丸山 貴広	丸山 貴広	金子 香	太田 隆志	丸山 貴広
	PM 2:00~5:00 (診察は3:00~)	丸山 貴広	丸山 貴広	丸山 貴広	丸山 貴広	丸山 貴広
皮膚科	PM 2:00~5:00 (診察は2:30~)	佐藤 信輔	佐藤 信輔	金子 香(2:30~)		佐藤 信輔

風の笛クリニック TEL 025-271-7755 診察時間:AM9:00~PM5:30 休診日:日曜、祝祭日、木曜(午後)、土曜(午後)

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
内科・麻酔科	AM 8:30~12:30 (診察は9:00~)	穂苅 環	穂苅 環	穂苅 環	穂苅 環	穂苅 環	穂苅 環
	PM 3:00~5:30 (診察は3:30~)	穂苅 環	穂苅 環	穂苅 環		穂苅 環	

午後は往診の為、診察時間が多少遅くなることがあります。


木戸病院 健診センター TEL 025-270-1831 電話受付時間:AM11:00~PM4:30 休診日:日曜、祝祭日、第1・3・5土曜日

人間ドック・特定健診 各種健診承ります.....

「なじよも相談室」はじめました

組合員の「医療・介護・福祉・暮らし」の困りごとに対し、様々な専門家・スタッフとともに解決していくことを目的に「なじよも相談室」を2月よりはじめました。何かお困りの方は一人で悩まず、まずはお電話を。 ※電話を頂いた後、内容によって相談者と面談日のご相談をさせていただきます

・相談内容:「医療・介護・福祉・暮らし」の困りごと
・相談窓口:地域活動部 ☎025-274-7139(月~金13:00~16:00)



各施設の電話番号	TEL
通所リハビリテーションなじよも	TEL.025-278-8433
ショートステイなじよも	TEL.025-250-7245
デイサービスなじよも	TEL.025-250-7244
訪問看護ステーションなじよも	TEL.025-250-6465
訪問介護センターなじよも	TEL.025-250-6483
サービス付き高齢者向け住宅COOPなじよもガーデン	TEL.025-250-6137
学童クラブなじよも	TEL.025-250-1418
ケアプラン石山	TEL.025-276-6840
訪問介護センターすみれ	TEL.025-276-5150
小規模多機能型居宅介護 赤いふうせん	TEL.025-276-5148
介護老人保健施設 ほほえみの里きど	TEL.025-275-1121